



平成 27 年 10 月 6 日

各 位

上場会社名 株式会社ジェイアイエヌ  
(コード番号: 3046 東証第一部)  
代 表 者 代表取締役社長 田 中 仁  
問 合 せ 先 専務取締役 中 村 豊  
管 理 本 部 長  
電 話 番 号 TEL (03) 5275-7001 (代表)

平成 27 年 8 月期 個別業績予想及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年10月15日に公表した平成27年8月期の個別業績予想及び連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 個別業績予想の修正について

(1) 修正の内容

平成 27 年 8 月期 個別業績予想数値の修正(平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	36,550	3,160	1,740	72.57
今回修正予想 (B)	36,867	3,897	2,354	98.20
増減額 (B-A)	317	737	614	—
増 減 率 (%)	0.9%	23.4%	35.3%	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 8 月期)	35,068	2,970	1,165	48.60

(2) 修正の理由

平成 27 年 8 月期における個別業績につきましては、前期から継続的に取り組んでまいりました商品力の向上と店頭での接客力強化の施策が奏功し、下期にはアイウェア専門ショップの既存店売上高対前年比はプラスに転換いたしました。

店舗数の純増は想定に対し5店舗の未達となりましたが、既存店・全店ともに売上高対前年比が計画を上回って着地したことにより、売上高は前回発表予想(以下、「前回予想」という。)の36,550百万円から317百万円増加し36,867百万円となる見込みです。

また、急激な円安による原価高騰の影響はありましたが、原価管理の徹底や適切な販売管理費のコントロールにより、経常利益は前回予想の3,160百万円から737百万円増加し3,897百万円に、当期純利益は前回予想の1,740百万円から614百万円増加し2,354百万円となる見込みです。

## 2. 連結業績予想の修正について

### (1) 修正の内容

平成 27 年 8 月期 通期連結業績の修正（平成 26 年 9 月 1 日～平成 27 年 8 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	40,450	3,400	3,350	1,900	79.24
今回修正予想（B）	40,698	3,584	3,480	1,902	79.35
増減額（B－A）	248	184	130	2	－
増減率（％）	0.6％	5.4％	3.9％	0.1％	－
（ご参考）前期実績 （平成 26 年 8 月期）	36,150	2,973	2,929	1,245	51.93

### (2) 修正の理由

平成 27 年 8 月期における連結業績につきましては、平成 27 年 8 月 5 日に「米国 1 号店グランドオープン及び当社子会社の連結範囲の追加見込のお知らせ」で開示いたしました米国子会社「JINS US Holdings, Inc.」及び孫会社「JINS Eyewear, US Inc.」（以下、あわせて「米国子会社等」という。）につきまして、資産基準及び利益基準の重要性が増したため、平成 27 年 8 月期から当該 2 社を連結の範囲に追加することを決定いたしました。

米国子会社等の平成 27 年 8 月期における業績（ただし、今回連結決算の対象となる米国子会社等の会計年度は、平成 26 年 7 月 1 日～平成 27 年 6 月 30 日であります。）につきましては、第 1 号店のプレオープンが平成 27 年 4 月 10 日であるため経費が先行しており、売上高は 34 百万円、営業損失 316 百万円、経常損失 327 百万円、当期純損失 327 百万円となる見込みであり、連結組入れ後の業績予想については、(1) の通りとなる見込みです。

以上

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理性があると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な原因により予測と大きく異なる可能性があります。